

# 平成 25 年度 事業報告書

平成 25 年度の亀山市社会福祉協議会は、住民の参加・協働による市民参画型の福祉社会の実現を理念に、誰もが安心して明るく元気に暮らすことのできる福祉のまちづくりの推進を目指し、地域福祉活動計画及び年度当初策定しました事業計画に基づき以下の事業を実施いたしました。

## <重点項目>

- 1 法人運営及び人材育成の強化
- 2 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進
- 3 小地域ネットワーク活動の推進
- 4 ボランティア活動の推進
- 5 介護保険サービス・障害福祉サービスの充実
- 6 社会福祉センターの設備改修

## <事業実施項目>

- 1 法人運営事業
- 2 地域福祉事業
- 3 在宅福祉サービス事業
- 4 社会福祉センターの運営
- 5 その他

## 1 法人運営事業

### 1 会務の運営

#### ①理事会（3回）

第1回 平成 25 年 5 月 30 日（木） 出席者 11 名（監事 2 名含）

議 題

議案第 1 号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会副会長の選任について

議案第 2 号 平成 24 年度事業報告並びに収支決算について

議案第 3 号 評議員の辞任に伴う後任の選任について

議案第 4 号 平成 25 年度共同募金配分金の助成について

報告第 1 号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会会長職務代理者の指名について

第2回 平成 25 年 10 月 23 日（水） 出席者 11 名

議 題

議案第 1 号 平成 25 年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会一般会計収支（一次）補正予算について

### 第3回 平成26年2月14日(金) 出席者9名

#### 議 題

報告第1号 亀山市社会福祉センター空調設備改修工事について

報告第2号 福祉サービス事業の実施地域について

議案第1号 評議員の辞任に伴う後任の選任について

議案第2号 第三者委員の選任について

議案第3号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について

議案第4号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会嘱託職員及び非常勤職員就業規程の一部改正について

議案第5号 指定障害福祉サービス多機能型事業所つくしの家運営規程の一部改正について

議案第6号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

議案第7号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会処務規程の一部改正について

議案第8号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について

議案第9号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会亀山市社会福祉センター管理運営規程の一部改正について

議案第10号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について

議案第11号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会苦情解決に関する規程の一部改正について

議案第12号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第13号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第14号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について

議案第15号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会障害者指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について

議案第16号 亀山市社会福祉協議会障害者指定同行援護事業所運営規程の一部改正について

議案第17号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会福祉移送サービス事業運営規程の一部改正について

議案第18号 平成25年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会収支(二次)補正予算について

議案第19号 平成26年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業計画及び収支予算について

### ②監事会(2回)

#### 第1回 平成25年5月15日(水) 出席者2名

#### 議 題

1) 平成24年度事業報告並びに収支決算の監査について

#### 第2回 平成25年10月16日(水) 出席者2名

#### 議 題

1) 平成25年度会計中間監査について(4月1日～9月30日)

### ③評議員会（3回）

#### 第1回 平成25年5月30日（水） 出席者16名

##### 議 題

議案第1号 平成24年度事業報告並びに収支決算について

#### 第2回 平成25年10月24日（木） 出席者14名

##### 議 題

議案第1号 平成25年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会一般会計収支（一次）補正予算について

#### 第3回 平成26年3月26日（水） 出席者20名

##### 議 題

報告第1号 亀山市社会福祉センター空調設備改修工事について

報告第2号 福祉サービス事業の実施地域について

議案第1号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会定款施行細則の一部改正について

議案第2号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会嘱託職員及び非常勤職員就業規程の一部改正について

議案第3号 指定障害福祉サービス多機能型事業所つくしの家運営規程の一部改正について

議案第4号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事務局規程の一部改正について

議案第5号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会処務規程の一部改正について

議案第6号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会職員就業規程の一部改正について

議案第7号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会亀山市社会福祉センター管理運営規程の一部改正について

議案第8号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会個人情報保護規程の一部改正について

議案第9号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会苦情解決に関する規程の一部改正について

議案第10号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第11号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会介護予防訪問介護事業所運営規程の一部改正について

議案第12号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会居宅介護支援事業所運営規程の一部改正について

議案第13号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会障害者指定居宅介護事業所運営規程の一部改正について

議案第14号 亀山市社会福祉協議会障害者指定同行援護事業所運営規程の一部改正について

議案第15号 社会福祉法人亀山市社会福祉協議会福祉移送サービス事業運営規程の一部改正について

議案第16号 平成25年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会収支（二次）補正予算について

議案第17号 平成26年度社会福祉法人亀山市社会福祉協議会事業計画及び収支予算について

#### ④正副会長会（三役会）

##### 第1回 平成25年5月22日（水）

議 題

- ①社協理事会・評議員会提出議案等について

##### 第2回 平成25年10月16日（水）

議 題

- ①社協理事会・評議員会提出議案等について

##### 第3回 平成26年2月5日（水）

議 題

- ①社協理事会・評議員会提出議案等について

#### ⑤理事、監事、評議員等先進地視察研修会の開催

本会の社会福祉事業の推進を図るため、他の福祉活動の先進事例について、研修を実施いたしました。

実施日 平成26年2月28日（金）

視察先 愛知県 安城市社会福祉協議会

内 容 「安城市における地域の助け合いの仕組みづくりについて」

（町内福祉活動計画及び地域の見守り活動事業の取り組みなど）

参加者 理事7名 監事2名 評議員9名 職員3名 計21名

#### ⑥幹部会議（会長・事務局長・所長・係長）

##### 第1回 平成25年7月24日（水）

議 題

- ①災害時の職員行動マニュアルの見直しについて

##### 第2回 平成25年8月28日（水）

議 題

- ①障がい者相談支援事業について

##### 第3回 平成25年9月26日（木）

議 題

- ①在宅福祉系の運営に関する課題について

##### 第4回 平成25年11月25日（月）

議 題

- ①平成26年度事業計画及び予算について

## 第5回 平成25年12月25日(水)

### 議 題

- ①財政面での自立に向けた取り組みについて

## 2 基盤の強化

### ①会員制度の啓発及び推進

(単位：名、円)

実施期間	普通会員	特別会員	25年度 実績額	24年度 実績額	増減額
7月	10,666	5	3,452,500	3,401,300	51,200

### ②第三者委員会の開催

#### 第1回 平成26年3月31日(月)

##### 議 題

- ①苦情解決体制について  
②平成25年度苦情受付について(報告)

### ③社会福祉協議会第三者評価事業の受審

日々の業務を振り返ることにより、事業・サービスへの「気づき」をもたらし、そして質の高い組織の経営とよりよいサービスの提供が行われ、社協事業がより住民に見える形で実施されることを目的に三重県社会福祉協議会が行う市町社会福祉協議会第三者評価事業を受審しました。

実施期間 平成25年8月26日～平成26年3月31日

内 容 ・社協職員及び地域住民等へのアンケート調査  
・社協職員及び自己評価委員会(事務局長・所長・各係長)による自己評価  
・調査員による訪問調査

## 3 社会福祉大会事業 <市補助事業>

### ①第9回亀山市社会福祉大会

亀山市における社会福祉関係者が一堂に会し、今後の更なる努力を誓い、併せて亀山市の社会福祉の発展に功績のあった方々を表彰し、感謝を表するため開催いたしました。

実施日 平成25年11月7日(木)

場 所 亀山市中央コミュニティホール

内 容 表彰状・感謝状授与

記念講演：演題 「ご近所パワーで助け合い起こし」

講師 住民流福祉総合研究所 所長 木原 孝久

参加者 228名

#### 4 福祉移送サービス事業 <市委託事業>

「住みよい福祉のまちづくり」を推進することを目的として、歩行困難の方や寝たきり状態の方を対象に、福祉移送サービスを実施いたしました。

(単位：名、回)

	25年度	24年度	増減
登録者数	56	58	△2
延べ運行回数	1,981	1,599	382

<25年度内訳>

(単位：円、回)

月	会員	料 金		内 容				運行回数
		年会費	運行費	リハビリ	診察	透析	その他	
4	32	32,000	43,200	12	83	71	4	170
5	6	6,000	56,200	26	91	70	9	196
6	5	5,000	36,400	14	60	58	7	139
7	0	0	40,800	11	59	68	4	142
8	1	1,000	39,800	6	74	76	1	157
9	4	4,000	48,600	8	74	77	5	164
10	2	2,000	58,600	15	84	79	4	182
11	3	3,000	59,800	16	81	89	4	190
12	0	0	56,200	14	78	78	2	172
1	0	0	52,200	14	60	83	2	159
2	2	2,000	41,200	10	59	72	4	145
3	1	1,000	46,000	10	73	77	5	165
計	56	56,000	579,000	156	876	898	51	1,981

※その他：病院への入退院、施設への入退所など

#### 5 介護機器貸し出し事業

健康増進と家族の身体的、精神的な負担の軽減を図り、社会参加を促進することを目的として、在宅の寝たきり高齢者及び障がい児（者）などに対して車椅子及び歩行器を貸し出しました。

(単位：件)

	25年度	24年度	増減
車椅子	263	254	9
歩行器	3	6	△3

## 6 入れ歯リサイクル事業

入れ歯に使われている金属をリサイクル資源として回収し、収益金を世界中の恵まれない子供たちのために役立てようとする「入れ歯リサイクル事業」を行いました。総合保健福祉センター及び健康づくり関センターに回収ボックスを設置し、投入された入れ歯をNPO法人日本入れ歯リサイクル協会が回収し、益金を日本ユニセフ協会へ納めています。

(単位：件)

	25年度	24年度	増減
入れ歯投函数	55	61	△6

## 7 日本赤十字社との連絡及び協力

### ①日本赤十字社社資募集

(単位：円)

実施期間	25年度 実績額	24年度 実績額	増減額
5月	5,133,350	5,169,329	△35,979

※日本赤十字社三重県支部亀山市地区事務局

## 8 福祉団体の事務及び助成

### ①団体事務局

- 1) 亀山市民生委員児童委員協議会連合会
- 2) 亀山市老人クラブ連合会
- 3) 亀山保護司会
- 4) 亀山更生保護女性会
- 5) 亀山市遺族会

### ②団体助成

- |                      |           |            |
|----------------------|-----------|------------|
| 1) 亀山市民生委員児童委員協議会連合会 | (市補助金)    | 2,844,260円 |
| 2) 〃                 | (共同募金配分金) | 465,000円   |
| 3) 亀山保護司会            | (市補助金)    | 315,000円   |
| 4) 亀山市遺族会            | (市補助金)    | 740,000円   |
| 5) 亀山市自治会連合会         | (共同募金配分金) | 250,000円   |

## 9 東日本大震災被災地支援のための募金活動

多くの市民のご協力をいただき、多額のご寄付を共同募金会を通じ被災地へ届けることができました。

(単位：円 平成 26 年 3 月 31 日現在)

	平成 25 年度末	平成 24 年度末	募金額
東日本大震災	13,949,431	13,821,878	127,553

### (事業評価・今後の課題)

会務の運営については、理事会を 3 回、監事会を 2 回、評議員会を 3 回開催し、特に平成 26 年 2 月の理事会、3 月の評議員会では、平成 26 年 7 月に予定しております介護保険事業所等の社会福祉センターへの事務所移転に伴う諸規程の改正を行いました。また、25 年度から幹部会議を開催し、課題の抽出や新規事業の検討を行うなど、法人の組織強化に努めました。2 月に実施した役職員等の先進地視察研修会においては、愛知県安城市社会福祉協議会を訪れ、町内福祉活動計画及び地域の見守り活動事業など安城市における地域の助け合いの仕組みづくりについて学ばせていただきました。

基盤の強化として、社協会費については、PR 用のちらしを作成、全戸配布を行い、ほぼ前年度並みの額を納めていただくことができました。今後も自治会や福祉委員会等を通じ、市民の皆様にご理解をいただけるよう PR を行うとともに、自主財源の確保に努め、活動基盤の整備を図っていきます。

また、25 年度は、質の高い組織経営を目指し、三重県社会福祉協議会が行う、市町社会福祉協議会第三者評価事業を受審いたしました。福祉委員会活動やボランティア活動は高い評価をいただきましたが、組織の運営管理や地域のニーズ把握システムの構築、総合相談機能の充実など課題も多く、評価結果を真摯に受け止め、事業の見直し、業務改善に努めていきます。

11 月には、亀山市と共催で第 9 回社会福祉大会を 228 名の参加のもと開催し、亀山市の社会福祉の発展に功績のあった民生委員児童委員、福祉委員、ボランティア等 48 名 16 団体の方々に感謝の意を表すとともに、記念講演では、住民流福祉総合研究所の木原孝久所長より「ご近所パワーで助け合い起こし」と題してご講演をいただき、参加された福祉関係者の方々に、地域福祉に対する意識の高揚を図りました。

福祉移送サービス事業（市委託事業）については、前年度に比べ、登録者数はほぼ変わらないものの透析の利用者が増えたことにより運行回数が大きく増加しました。今後も引き続き、利用者の方々が安心して利用できるようなサービス提供に努めていきます。

多様化した福祉ニーズに対応し、継続的に質の高い福祉サービスを提供するため、法人として適切な組織運営を行い、福祉活動計画の基本理念である「ともに支え合い、いきいきと暮らすまち亀山」の実現に向けて、地域のニーズに沿った事業活動を展開し、地域から信頼される社会福祉協議会を目指してまいります。



## 2 地域福祉事業

### 1 地域福祉計画及び地域福祉活動計画の推進 <市補助事業>

地域住民や福祉関係者、行政等と協働して地域福祉活動のコーディネートを行い、地域福祉計画及び地域福祉活動計画の実現に向けて取り組みを行いました。また、地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗管理、評価及び検証を地域福祉計画推進委員会にて協議いたしました。

#### ① 亀山市地域福祉講演会

地域福祉計画の基本理念の「ともに支え合い、いきいきと暮らすまち亀山」の実現に向けて、地域の皆様と一緒に推進していくため、市と共催で開催しました。

実施日 平成 26 年 3 月 8 日（土）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分

場 所 総合保健福祉センター

内 容 1) 基調講演

テーマ：「地域福祉活動－支え合いとつながりあいが未来を創る」

講 師： 中部学院大学短期大学部社会福祉学科 准教授 大井智香子

2) 実践発表

北東地区コミュニティ、泉ヶ丘・富士ハイツ地区コミュニティ

ファシリテーター：鈴鹿医療科学大学 保健衛生学部 医療福祉学科

准教授 蒔田勝義

参加者 99 名

#### ② 亀山市地域福祉計画推進委員会

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の進捗管理、評価及び検証を行いました。

実施日 平成 25 年 10 月 9 日（水）

場 所 総合保健福祉センター

内 容 ・計画の進捗状況及び評価について

・計画の中間アンケート素案について

## 2 小地域ネットワーク活動事業

### ① 地区福祉委員会の設置促進及び活動支援 <市補助事業>

福祉のまちづくりを進めていく地域福祉の推進役として、全 25 地区 338 名の方に委嘱いたしました。また、地域特性に応じた福祉活動を展開することを目的に助成事業を行い、地区福祉委員会が行う交流活動や訪問活動、研修会などについてコーディネートを行いました。

- ・福祉委員の選出 計 338 名（平成 24 年度 339 名）
- ・小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業  
2,470,000 円（@100,000×24 地区、@70,000×1 地区）

<地区コミュニティ別福祉委員活動状況>

(単位：名、地区)

No	地区名	委員	小地域ネットワーク活動・地区福祉委員会活動助成事業(主な事業)	福祉委員会
1	昼生	11	高齢者と保育園児とふれあい会、巡回にこここ教室、ひとり暮らし高齢者宅訪問	設置済
2	井田川南	27	ふれあいグラウンドゴルフ大会、ふれあい輪投げ大会、高齢者訪問	設置済
3	井田川北	31	高齢者への配食・花プレゼントサービス(訪問活動)	設置済
4	川崎	27	一人暮らし及び高齢者の集い(会食、マジックショー等)	設置済
5	野登	16	子ども見守りパトロール、三世代交流(ぞうり、しめ縄作り等)	設置済
6	白川	10	一人暮らし高齢者訪問活動、研修会	設置済
7	神辺	14	三世代ふれあい交流(農産物や趣味作品の展示、ステージ発表など)、訪問活動	設置済
8	野村	24	運動会、三世代ふれあい事業(餅つき、昔のあそび等)、高齢者訪問	設置済
9	城東	13	三世代ふれあい事業(野外活動、芸能祭、餅つき大会)、健康講座及び防犯懇談会	未設置
10	城西	9	三世代ふれあい交流食事会、もちつき大会、訪問活動	設置済
11	城北	11	ふれあい交流会(ペーパークラフト作り)、一人暮らし高齢者訪問	設置済
12	御幸	8	三世代交流会(芸術文化・芸能活動、ゲーム等)、高齢者訪問	設置済
13	本町	10	春のつどい、交流ふれあい広場(演奏、ゲーム等)、いきいきサロン「地域の茶の間」	設置済
14	北東	9	ふれあいもちつき大会、なかよしサロン、一人暮らし高齢者訪問	設置済
15	東部	31	文化演芸大会(ダンス、カラオケ、大正琴、歌謡ショーなど)	設置済
16	天神・和賀	12	ふれあいミニサロン、三世代交流祭、一人暮らし訪問活動	設置済
17	南部	10	ふれあい大運動会、福祉講演会、高齢者訪問活動	設置済
18	新所	7	見守り訪問活動、三世代ふれあい交流、なかよし広場(ひな祭り)	設置済
19	関中央	11	見守り訪問活動、ふれあい歌の広場、健康福祉講座、ふれあい交流会	設置済
20	木崎	4	ふれあいサロン、高齢者訪問活動、研修会、災害時見守り表の維持管理	設置済
21	北部	6	高齢者訪問、手作り弁当配食、親子レクリエーション	設置済
22	関南部	12	高齢者ふれあい交流会(温泉入浴、マジック等)、高齢者訪問活動	設置済
23	加太	7	一人暮らし高齢者ふれあい交流会、高齢者配食サービス	設置済
24	坂下	9	ふれあいサロン、全戸訪問活動、三世代交流会、配食訪問活動	設置済
25	泉ヶ丘・富士ハイツ	9	三世代ふれあい交流会、親子ふれあい交流会、男のやさしい料理教室	設置済
	計	338		24

## ② 福祉委員新任研修会

ワークショップを用いながら、ご近所付き合いの中での「見守り」について考えることによって、福祉委員活動を行うための実践的な技術と意識の向上が図られました。

実施日 平成 25 年 7 月 22 日（月）、7 月 26 日（金）

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演及びワークショップ

テーマ：『ご近所の「見守り」について考える』

講師：皇学館大学現代日本社会学部 准教授 板井 正斉

参加者 71 名

## ③ 福祉委員対象認知症サポーター養成講座

地域包括支援センターと共催で、認知症の正しい理解と日頃の見守り活動に役立てることを目的とし、「認知症サポーター養成講座」を 2 回開催いたしました。

実施日 平成 25 年 8 月 19 日（月）、8 月 22 日（木）

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演：『地域における認知症サポーターの役割について』

講師：地域包括支援センター

参加者 52 名

### 3 ボランティアセンター事業

#### ① ボランティアセンター登録者（団体及び個人）

<50音順>

No	団 体 名	活 動 内 容	25年度	24年度	増減
1	アモーレかめやま	市内施設・イベント等での演奏活動	18	20	△2
2	あゆみの会	福祉施設ボランティア等	15	18	△3
3	おはなしの会マミーズ	絵本の読み聞かせボランティア	15	15	0
4	オレンジの会	ボランティア教室やイベント等の調理ボランティア	13	11	2
5	かぼちゃの会	高齢者サロン活動ボランティア	21	22	△1
6	かみきりむしの会	市内施設・教育機関等での工作ボランティア	13	11	2
7	亀の会	ふれあい教室とのボランティア活動等	8	9	△1
8	亀山絵本と童話の会	絵本や童話の創作、絵本・折り紙教室等	16	15	1
9	亀山おもちゃの病院	おもちゃの病院（修理）の開院	12	12	0
10	亀山元気の会	施設花壇草木の手入れ等	30	40	△10
11	亀山自助具の会	高齢者、障がい者、福祉施設のボランティア	13	11	2
12	亀山点訳友の会	点字・点訳図書の作成と講習	14	13	1
13	亀山民話を語る会	福祉施設・学校等での民話普及活動	16	17	△1
14	亀山朗読奉仕会	市広報等の録音テープ作成等	14	16	△2
15	亀山ロマンチカ	施設等でのマジック・バルーンアート等	10	10	0
16	きぼうの会	野村きぼう苑での歌と踊りのボランティア	15	10	5
17	義勇舎(災害支援グループ)	災害支援活動全般	2	2	0
18	グリーンタウン呼吸嚙下ケアプランニング ボランティアグループ	在宅療養者の方の食事や買い物等の外出機会を提供する	23		23
19	車椅子レクダンス普及会亀山支部	車椅子レクダンスの練習、福祉施設訪問	30	37	△ 7
20	クローバーの会	こころのサポートボランティア活動	6	8	△ 2
21	傾聴かめやま	福祉施設での傾聴活動	8	6	2
22	子育て支援「かめのこ」	ファミリーサポート活動、託児ボランティア	57	64	△7
23	こでまり	高齢者・障がい者・福祉施設ボランティア	12	12	0
24	在宅福祉ネットワーク愛里寿	地域ネットワーク活動、施設・イベント等協力	118	131	△ 13
25	しいのみ会	老人施設の草取り、鈴鹿中央病院内活動等	28	32	△ 4
26	清和友の会	福祉施設ボランティア、市内イベント協力	8	8	0
27	関点訳友の会	点字・点訳図書の作成と講習	6	9	△3
28	たすけあいクラブ	生活上の困りごとの支援、保健・福祉の勉強会	16	14	2
29	たんぼぼ	福祉施設ボランティア、こどもボランティア教室等	15	17	△2
30	つくしの家ボランティアサークル	福祉施設ボランティア等	9	9	0
31	バリフタウン推進の会	バリアフリー専門調査員育成、マップの作成	15	16	△1
32	福祉サポート隊	障がい者の入浴介助、あいあい周辺の環境整備等	10	9	1
33	文化箏 華音	福祉施設・イベント等での演奏活動	22	23	△1
34	ぽっかぽかの会	障がい児（者）の就労の場を作るための各種活動	39		39

35	三重パソコン要約筆記サークル ことのは 亀山支部	要約筆記などに関するボランティア活動や啓発講座の実施	2	2	0
36	みつくすどろっぷす	障がい児(者)と家族の交流の場、勉強会の開催等	4	/	4
37	民謡 川崎瀧進絵会	福祉施設・イベント等での演奏活動	19	19	0
38	八房流南京玉すだれ はり香一座	福祉施設・学校等での南京玉すだれの披露	5	5	0
39	朗読ボランティアしゃくなげの会	「しゃくなげ」等の録音テープ作成	6	6	0
	亀山ケアサービスの会	福祉施設ボランティア等	/	18	△ 18
	子育て支援かるがも会	親子ふれあい活動、ひろば事業(出前保育)への協力	/	14	△ 14
	すみれの会	公共施設等の季節飾り、市・施設・福祉団体等への協力等	/	8	△ 8
	個人ボランティア	災害支援等	15	27	△ 12
合計			718	746	△28

## ② ボランティア保険

安心してボランティア活動ができるための基礎環境の整備としてボランティア保険の加入促進を図りました。

(単位：件、人)

	活動保険	行事保険	送迎保険	福祉サービス 総合補償	送迎サービス 補償
件数	45	39	1	1	1
人数	1,604	2,218	4	4	4

## ③ ボランティアコーディネート

ボランティアを必要としている方、また活動を始めたい方などに連絡、調整、斡旋などのコーディネートをを行いました。

(単位：件)

	25年度	24年度	増減
相談件数	57	37	20

## ④ ボランティアセンター登録ネットワーク会議

ボランティアセンターに登録している団体を対象に、情報提供及び意見交換、相互の交流を目的に実施いたしました。

実施日 平成26年3月17日(月)

場所 総合保健福祉センター

内容 平成26年度ボランティア登録、活動保険、活動団体助成事業などについて

参加者 27名

## ⑤ ボランティア入門教室 <市補助事業>

ボランティア活動に興味を持つ、潜在的なボランティア活動者がボランティア活動を始めるきっかけ作り、及びボランティア団体の啓発、新規メンバーの加入、ボランティア依頼に繋げることを目的として実施しました。

実施日 平成 26 年 1 月 18 日、1 月 25 日、2 月 15 日、2 月 22 日（全 4 回）  
場 所 総合保健福祉センター  
協力団体 「ぽっかぽかの会」  
「たすけあいクラブ」  
三重パソコン要約筆記サークル「ことのは」  
手書き要約筆記サークル「サーキット」  
「亀山自助具の会」  
参加者 延べ 49 名（実人数 34 名）

⑥ ボランティア交流会 <福祉ボランティア基金事業>

ボランティア活動者が意見交換、情報交換を行うことによって、活動の現状や課題について情報を共有し、活動の活性化を図りました。

実施日 平成 26 年 3 月 17 日（月）  
場 所 総合保健福祉センター  
内 容 グループワーカー意見交換、活動発表等  
参加者 24 名

⑦ 災害ボランティアセンター <市補助事業>

○災害ボランティア講座意見交換会

平成 24 年度より災害ボランティア講座を実施し、災害ボランティア活動者の育成に取り組んでいるが、講座内容の充実を目的に講座受講者や災害ボランティア活動者に参加いただき意見交換会を行いました。

実施日 平成 25 年 8 月 19 日（月）午後 3 時 00 分～午後 5 時 00 分  
場 所 総合保健福祉センター  
参加者 10 名

○市総合防災訓練への参加

市総合防災訓練時において、ボランティア連絡協議会の協力のもと、災害ボランティア活動についての説明や展示を行いました。

実施日 平成 25 年 11 月 24 日（日）午前 8 時～12 時  
場 所 亀山市立白川小学校

○災害ボランティア講演会

災害ボランティア経験のない方も含めて、広く市民を対象に災害ボランティア活動に対する関心を高め、今後の活動につなげていただくためのきっかけ作りを図ることを目的に実施しました。

実施日 平成 26 年 2 月 2 日（日）午後 1 時 30 分～午後 3 時 30 分  
 場 所 総合保健福祉センター  
 テーマ 「私にもできるかな？災害時のたすけあい活動」  
 講 師 特定非営利法人 日本災害救援ボランティアネットワーク  
 常務理事 寺本 弘伸  
 参加者 48 名

○災害ボランティア視察研修

防災関係施設の見学や先進的な活動をしている災害ボランティアセンターの視察を行い、  
 関心のある方の発掘及び交流を図るために実施しました。

実施日 平成 26 年 3 月 5 日（水）  
 視察先 京都市市民防災センター、京都市災害ボランティアセンター  
 参加者 9 名

⑧ 災害ボランティア支援センター

災害ボランティア支援センターを設置し、ボランティア保険の加入手続き、義援金・支援  
 金の募集などを行いました。台風 18 号被害における伊賀市災害ボランティアセンター応援の  
 ため職員派遣を行いました。

⑨ 福祉ボランティア基金助成配分事業 <福祉ボランティア基金事業>

ボランティアセンター登録団体又は個人が、社会福祉の向上のために行う福祉ボランティ  
 ア活動に対して助成を行いました。 (単位：円)

	25 年度	24 年度	増減
団体数	6	6	0
助成金額	640,000	789,000	△149,000

⑩ あいあい祭り 2013 ～であい ふれあい ささえあい～

<福祉ボランティア基金事業、市補助事業>

あいあい祭り実行委員会事務局として、祭りの運営、各種許可申請、会場設営などを担当  
 し、多数のボランティアの協力を得て開催いたしました。

また、参加団体として、ひまわりプロジェクト、ボランティア・福祉協力校のパネル展示  
 等を行い、ボランティアの参加促進と福祉意識の向上を図りました。

実施日 平成 25 年 10 月 20 日（日）  
 場 所 総合保健福祉センター及び医療センター  
 内 容 ボランティア体験・活動紹介、ボランティア・福祉協力校紹介、模擬店、ステー  
 ジ発表 など

## ○実行委員会事務局の運営

### 1) 準備委員会 平成 25 年 6 月 12 日(水)

- ・テーマの選定、実行委員長及び副委員長の選任について

### 2) 実行委員会

#### 第 1 回 平成 25 年 8 月 9 日(金)

- ・各部会からの報告、予算等について

#### 第 2 回 平成 25 年 9 月 3 日(火)

- ・各部会からの報告及び協議事項等について

#### 第 3 回 平成 25 年 9 月 25 日(水)

- ・各部会からの報告及び協議事項等、全体説明会について

#### 第 4 回 平成 25 年 11 月 13 日(水)

- ・振り返り、全体説明会について

### 3) 部会

広報部会 平成 25 年 7 月 22 日(月)、 8 月 27 日(火)、9 月 6 日(金)、9 月 11 日(水)、  
9 月 18 日(水)

- ・広報スケジュール、チラシの校正等について

ステージ部会 平成 25 年 7 月 22 日(月)、 8 月 29 日(木)、9 月 19 日(木)

- ・司会進行、出演依頼、当日のプログラム等について

会場部会 平成 25 年 7 月 22 日(月)、8 月 26 日(月)、9 月 18 日(水)

- ・ゴミの回収、会場レイアウト等について

### 4) 全体説明会

#### 第 1 回 平成 25 年 7 月 22 日(月)

- ・あいあい祭り組織図、全体スケジュール等について

#### 第 2 回 平成 25 年 10 月 7 日(月)

- ・事前準備等について

#### 第 3 回 平成 25 年 11 月 29 日(金)

- ・あいあい祭り 2013 の振り返りについて

## ○催し物の実施 <共同募金配分金事業>

あいあい祭り参加団体として、各種団体等の活動紹介パネルの展示や子ども向けのふれあい動物園などを行い、福祉への関心を高め、思いやりの輪を広げることを目的に実施いたしました。

内 容 福祉協力校パネル展示

ふれあい・いきいきサロンパネル展示

共同募金イベント募金

ひまわりプロジェクト (被災地応援メッセージカードの作成)



#### 4 福祉教育推進事業

##### ① 福祉協力校事業 <福祉ボランティア基金事業>

学校内における福祉教育について、車椅子の貸出、ボランティア紹介、助成事業などを行い、社会福祉への理解と関心を高めることを目的に実施いたしました。

・助成事業 計 800,000 円 (@50,000×16 校)

(単位：校)

小学校	11	亀山西、亀山東、亀山南、井田川、野登、川崎、神辺、昼生、白川、関、加太
中学校	3	亀山、中部、関
高等学校	2	亀山、徳風

##### ② 夏休み中学生福祉体験教室 <市補助事業>

夏休み（7月29日、30日、31日、8月1日、2日の5日間）市内の社会福祉施設において、高齢者や障がい者の方々とふれあい・交流を通じて、福祉に対する理解を深めることを目的に開催いたしました。

(単位：名 ※延べ人数)

施設名	参加者	施設名	参加者	施設名	参加者
安全の里	10	夢想工房	2	サクラサクラ	10
亀寿苑	20	宝寿の郷	6	はなの家	4
野村きぼう苑	5	わだのさと	10	なかまの部屋	3
亀山老人保健施設	6	グループホーム亀山	4	花しょうぶ関センター	5
花しょうぶ苑	10	うさぎ亀山	22	亀寿苑関デイアアップセンター	2
つくしの家	10	グループホーム白鳥	6	合 計	135

##### ③ 地域福祉教育推進事業 <県社協助成事業>

白川地区、加太地区をモデル地区とし、コミュニティや学校等が協働を行い、子どもたちが地域の人々と密接に関わりながら体験・交流を行いました。

実施日 平成 25 年 6 月～平成 26 年 3 月

内 容 白川地区：そば作り体験、地域交流会、高齢者宅訪問等  
加太地区：田植え・稲刈り体験、地域交流会、餅つき等

## 5 ふれあい・いきいきサロン、子育てサロン事業

### ①ふれあい・いきいきサロン・子育てサロン助成事業 <共同募金配分金事業>

高齢者や障がい者、子育て中の親子を対象とした、地域住民やボランティアが主体となつて、コミュニティセンターや集会所など地域の身近な場所を活用し、集まって過ごす「憩いの場」を作る「サロン活動」に助成いたしました。

(単位：円、名)

		25年度 箇所数	24年度 箇所数	増減	助成金額	延べ参加数
高齢者	既存	40	31	9	800,000	9,693
	新規	6	10	△4	180,000	1,566
	計	46	41	5	980,000	11,259
子育て	既存	9	8	1	180,000	3,092
	新規	0	1	△1	0	0
	計	9	9	0	180,000	3,092
合計		55	50	5	1,160,000	14,351

### ②ふれあい・いきいきサロン交流会 <共同募金配分金事業>

市内のふれあい・いきいきサロンを実施している団体間において、情報交換や交流を深めることにより、サロン活動の充実を図ることを目的に開催いたしました。

実施日 平成 26 年 3 月 24 日 (月)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演「地域での居場所づくりの展開について」、意見交換会 など

講師 亀山市中央公民館 館長 國分 純

参加者 38 団体 58 名

### ③子育てサロン交流会 <共同募金配分金事業>

小さな子どもを持つ親たちが地域で安心して子育てができるよう、サロン活動を行う上の悩みや解決方法について、意見交換を行うとともに相互の交流を深めました。

実施日 平成 26 年 3 月 14 日 (金)

場 所 総合保健福祉センター

内 容 講演「イギリス流子育て&日本流子育て」、意見交換会 など

講師 ロイド アビゲイル

参加者 6 団体 18 名 (うち主任児童委員 6 名)

## 6 広報啓発事業

### ①社協だよりの発行（年4回）

社会福祉協議会が行う事業をはじめ、地区福祉委員会やボランティアなどの地域における福祉活動を市民に啓発するため、年4回、市内全世帯に配布いたしました。

第34号 平成25年 7月1日「ふくし最前線 特集：ぽっかぽかの会」

第35号 平成25年 10月1日「ふくし最前線 特集：亀山市立加太小学校」

第36号 平成26年 1月1日「ふくし最前線 特集：亀山朗読奉仕会 豊田玲子さん」

第37号 平成26年 4月1日「ふくし最前線 特集：つくしの家／なかまの部屋」

### ②ホームページの運営

インターネットを利用して最新の情報や各種募集（助成金など）、社会福祉協議会の概要や活動内容について情報発信を行いました。

	25年度	24年度
お知らせ・新着情報 更新回数	35回	10回

HP アドレス <http://kameyama-shakyo.or.jp/>

## 7 総合相談事業 <市補助事業>

市の法律相談と連携するとともに、24年度の心配ごと相談・公証人相談は同時開催していましたが、様々な相談に対応できるように25年6月から別々の部屋で行いました。

### ①元公証人による法律相談

相続、遺言、金銭貸借、離婚等の法律に関することに対して、公証人経験者による適切な助言、指導を行うことを目的に実施いたしました。

	25年度	24年度
開設日数	23日	23日
相談件数	82件	46件

### ②心配ごと相談

日常生活上のあらゆる心配ごとに応じるため、民生委員児童委員及び学識経験者による相談を実施しました。

	25年度
開設日数	23日
相談件数	12件

※24年度は公証人相談と同時開催

### ③心配ごと相談員研修会

地域でさまざまな問題を抱えた世帯のニーズに応じていくために、相談員の専門知識の習得や関係機関との連絡、連携が不可欠になってきています。今後の心配ごと相談所活動の充実を図ることを目的に視察研修を実施しました。

実施日 平成 26 年 2 月 25 日 (火)  
視察先 津家庭裁判所、法テラス三重  
参加者 相談員 8 名

### ④他市町との交流会の実施

桑名市の心配ごと相談員と交流会を行いました。

実施日 平成 25 年 7 月 29 日 (月)  
場 所 関支所  
内 容 各市の相談状況の説明、意見交換、情報交換など  
参加者 計 20 名 (桑名市 8 名、亀山市 12 名)

## 8 地域福祉権利擁護事業 < 県社協受託事業 >

認知症高齢者や知的・精神障がいを持つ方々が地域で安心して生活することを目的に、福祉サービス利用援助や日常的金銭管理、書類等の預かりサービスを行いました。

基幹的社協として三重県社会福祉協議会から事業を受託し専門員を配置し、行政等関係機関との連携を深め、利用者に寄り添ったサービスの提供を行いました。

(単位：名、回)

	25 年度	24 年度	増減
生活支援員	13	12	1
対象者	31	23	8
派遣回数	625	555	70

### ○生活支援員研修会

サービス提供に必要な知識及び技術の向上を図るため生活支援員を対象に研修会を実施いたしました。

実施日 平成 26 年 3 月 13 日 (木)  
場 所 総合保健福祉センター  
内 容 「生活支援員の仕事について」  
講 師 三重県社会福祉協議会 総務企画部 主事 小倉 諒也  
参加者 11 名

## 9 あんしん賃貸支援事業 <三重県居住支援連絡会助成事業>

高齢者、障がい者世帯等の入居を受けられる民間賃貸住宅に関する情報などを提供し、住居の安定確保と安心できる賃貸借関係の構築を目的に居住支援を行いました。

各種会議への参加	三重県居住支援連絡会議	3回
	〃	作業部会 8回
	住宅相談会	2回

### 10 貸付相談及び貸付事業

低所得や障がいなど複合的な問題を抱えたケースが増加していることから、従来の生活福祉資金貸付相談をはじめ多重債務相談や住宅支援相談等、より実情に応じた様々な相談に対し、包括的かつ柔軟な対応に努めています。

#### ①生活福祉資金等貸付相談及び貸付業務

三重県社会福祉協議会が行う低所得者、高齢者、障がい者などに対する生活福祉資金の貸付に関して業務の一部を受託し、経済的自立や生活意欲の助成促進、社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援することを目的に実施いたしました。

(単位：件)

	25年度	24年度	増減
相談件数	152	179	△27
貸付件数	19	21	△2
長期滞納者の面談	0	2	△2

貸付残高件数（平成26年3月31日現在）

(単位：件)

	25年度	24年度	増減
総合支援資金（生活支援費）	34	31	3
緊急小口資金	41	43	△2
臨時特例つなぎ資金	3	3	0
福祉資金（その他）	9	11	△2
合計	87	88	△1

## ②福祉金庫貸付業務

市内の生活困窮者に対して、緊急を要する資金として上限 30,000 円の貸付を行うことにより、円滑な社会生活を送れるようにすることを目的に貸付事業を実施いたしました。

(単位：件、円)

		25 年度	24 年度	増減
貸付	件 数	5	15	△10
	金 額	115,000	450,000	△335,000
償還	件 数	25	65	△40
	金 額	160,000	397,000	△237,000

貸付残高件数 (平成 26 年 3 月 31 日現在)

(単位：件)

	25 年度	24 年度	増減
福祉金庫	20	25	△5

## 11 各種福祉事業

### ① 高齢者支援

#### ○ひとり暮らし高齢者のつどい <共同募金配分金事業>

市内ひとり暮らし高齢者 (75 歳以上) を対象に、亀山高等学校総合生活科生徒、ボランティア、第一愛護園児、第二愛護園児などの協力による歌や演奏、笑いヨガ、健康相談及び温泉入浴などを実施し、計 221 名に参加していただきました。

	A 地区	B 地区
実施日	平成 25 年 11 月 19 日 (火)	平成 25 年 11 月 26 日 (火)
対 象	75 歳以上のひとり暮らし高齢者 866 名	
場 所	総合保健福祉センター2 階教養娯楽室	
参加者	104 名	117 名

※A地区 城東、御幸、城北、本町、北東、東部、川崎、井田川北、井田川南

B地区 城西、野村、天神・和賀、南部、昼生、白川、神辺、野登、新所、関中央、木崎、北部、関南部、加太、坂下、泉ヶ丘・富士ハイツ

#### ○高齢者軽度生活援助事業 <市受託事業>

在宅のひとり暮らし高齢者などが、軽度生活援助員から軽易な日常生活上の援助を受けることにより、要介護状態への進行を防止することを目的に事業を実施いたしましたが、利用実績はありませんでした。

○団体助成

1) 老人福祉フェスティバル事業	(市補助金)	220,000 円
2) 交通費助成	(市補助金)	336,000 円
(老人福祉フェスティバル貸切バス代)		
3) 亀山市老人クラブ連合会	(共同募金配分金)	430,000 円

○歳末見守り訪問事業 <歳末たすけあい配分金事業>

市内在住の 75 歳以上ひとり暮らし高齢者の世帯に対し、地区福祉委員会による見守り訪問活動を行い、災害用非常食を配布しました。

実施地区 25 地区

実施期間 平成 25 年 12 月～平成 26 年 2 月

(単位：件)

	25 年度	24 年度	増減
配布数	838	802	36

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

措置施設入所者（無年金）、契約施設入所者（無年金） 0 件 ※該当者なし

② 障がい児（者）支援

○障がい児社会見学 <共同募金配分金事業>

市内在住の障がい児を対象に、見聞を広め相互の親睦を図ることを目的に社会見学事業を実施いたしました。

実施日 平成 25 年 6 月 15 日（土）

行 先 コカコーラウエスト（株）京都工場、コンペイトウミュージアムやお

参加者 98 名

○団体助成

1) 亀山市身体障害者福祉協会	(市補助金)	940,600 円
〃	(共同募金配分金)	200,000 円
2) 亀山市特別支援教育振興会	(共同募金配分金)	130,000 円
3) かめやま障害児者を支える会	(共同募金配分金)	80,000 円
4) みっくすどろっぷす	(共同募金配分金)	150,000 円

○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

特別児童扶養手当受給者	75 件	225,000 円
障害児福祉手当受給者	5 件	15,000 円
特別障害者手当受給者	20 件	60,000 円
福祉手当受給者	1 件	3,000 円
合計	101 件	303,000 円

### ③ 子育て支援

#### ○子育て応援！はじめての親子りょうり教室 <共同募金配分金事業>

子育てサロン「ママクッキング」と共催で、2歳児から就学前の幼児とその保護者を対象に料理教室を行い、料理を通して親子の絆を深めると同時に、子育て中の親子の交流と社会参加への促進を図りました。

実施日 平成 26 年 3 月 9 日（日）

場 所 総合保健福祉センター

参加者 36 名

#### ○入学祝金 <歳末たすけあい配分金事業>

生活保護家庭新入学児童生徒への祝金 4 名 12,000 円

#### ○修学旅行補助 <歳末たすけあい配分金事業>

生活保護家庭小中学校修学旅行補助 3 名 9,000 円

#### ○団体助成

1) 亀山市子ども会育成者連絡協議会（共同募金配分金） 60,000 円

2) 亀山市母子寡婦福祉会（市補助金） 528,000 円

〃（共同募金配分金） 150,000 円

#### ○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい配分金事業>

準援護家庭 234 件 702,000 円

施設入所児童 0 件 0 円 ※該当者なし

合計 234 件 702,000 円

### ④ 低所得者支援

#### ○歳末たすけあい援護金 <歳末たすけあい援護事業>

生活保護世帯 135 件 316,000 円

## 12 共同募金会との連絡及び協力

### ① 赤い羽根共同募金運動

（単位：円、％）

実施期間	目標額	25 年度 実績額	達成率	24 年度 実績額	増減額	前年比
10 月～12 月	6,433,300	6,380,149	99.2	5,974,545	405,604	106.8



## ② 歳末たすけあい募金運動

(単位：円、%)

実施期間	目標額	25年度 実績額	達成率	24年度 実績額	増減額	前年比
10月～12月	2,000,000	1,792,925	89.6	1,951,100	△158,175	91.9

## ③ 亀山市共同募金委員会運営委員会の開催

第1回 平成25年6月13日(木) 出席者7名

議 題

- 1) 平成24年度事業報告及び一般会計収支決算について
- 2) 平成25年度(平成26年度充当)共同募金配分申請について
- 3) 平成25年度歳末たすけあい募金配分申請について

第2回 平成26年3月14日(金) 出席者8名

議 題

- 1) 平成26年度事業計画並びに一般会計予算について
- 2) 任期満了に伴う運営委員及び監事の選任について
- 3) 任期満了に伴う審査委員の選任について

## 13 各種出前講座・講演

市内の学校や団体から依頼を受け、福祉意識の醸成のための講座及び講演を行いました。福祉やボランティアについての学習会や災害支援活動を通じての防災教育、地域の絆づくりなど、住民のニーズに対して幅広く講演活動等を行いました。

(単位：回)

依頼先	合計
学校	6
コミュニティ、自治会	2
福祉団体(サロン)	2
合計	10

### (事業評価・今後の課題)

地域福祉計画及び地域福祉活動計画の実現に向け、地域福祉計画推進委員会で進捗管理や評価等について協議するとともに、地域住民を対象に福祉意識の醸成を図るため地域福祉講演会を開催し、多くの住民の皆様に参加していただきました。今後も引き続き講演会を開催し、地域福祉活動についての啓発や各地域の活動紹介を行い、地域における取り組みの活性化を図っていきます。

小地域ネットワーク活動事業では、全地区において福祉委員による見守り活動や訪問活動等をおこなっています。各地域において福祉委員活動の認知度は上がってきましたが、地域によって活動に温度差があるのが課題となっています。また、市の周辺部においては、通院や買い物が困難な方がみえるなど、移動手段の確保が課題となっています。

ふれあい・いきいきサロンが新規で5か所増加するなど、福祉委員会で取り組む訪問活動に加えて、自然な形で見守りや情報共有の場が地域で広がりを見せています。

ボランティア事業については、ボランティアセンター登録者の高齢化が進むとともに、新規加入者が少なく昨年度より登録者数が減少しました。若い方々をボランティア活動にむすびつけるため、積極的に企業や学生に呼びかけを行ったところ、多数の若者にボランティア活動を始めていただくきっかけとなりました。災害ボランティア活動については、東日本大震災後3年がたち、市民の関心が薄れてきているためか、個人ボランティア登録者が減少しました。今後起こるといわれている東南海地震等に備えるためにも災害ボランティア活動に関心を持っていただく必要があります。25年度は昨年度の受講生等による意見交換会での意見をもとに、市危機管理局の協力を得て講演会や視察研修を実施しました。今後も災害ボランティア数の増加に向けて、行政機関と連携を深めていきます。

福祉教育推進事業において、中学生を対象に市内福祉施設のご協力をいただき、福祉体験教室を実施し、昨年度より参加者が増加しました。しかし、日程調整に時間がかかり、取組み姿勢や事前準備についての説明が不十分となってしまいましたので、今後は、市内福祉施設及び学校と早い時期から調整し、充実した福祉体験の場を提供できるよう工夫していきます。

認知症高齢者や障がい者等を対象にした地域福祉権利擁護事業の利用者数が昨年度より増加しました。低所得や障がい、介護など複合的な問題を抱えた家庭が増加していますので、様々な関係機関が連携し支援を行うことがますます必要となってきています。

共同募金事業については、多種多様な募金を実施されているなか、全国的に実績額は年々減少しているのが現状ですが、中学校や高校と連携して街頭募金やイベント募金を実施するとともに、企業と連携し募金箱設置のご協力をいただくなど、積極的に取り組んだ結果、昨年度と比べ実績額は増加いたしました。今後も民間の地域福祉事業推進のための募金という趣旨に立ち返って、住民の理解を十分に得ながら募金活動を行っていきます。

講演会や交流会、研修会などの事業が3月に集中してしまいましたので、今後は、日程調整を早めに行い、事業を実施していきます。

### 3 在宅福祉サービス事業（在宅福祉係）

#### 1 訪問介護・居宅介護事業

【訪問介護員（ホームヘルパー）数】（平成26年3月31日現在）

・常勤訪問介護員 4名 <前年度 4名> ・登録訪問介護員 16名 <前年度 16名>

##### ①介護保険制度

###### ○訪問介護事業

要介護認定を申請し、要介護・要支援と認定された方に入浴、排泄、調理、洗濯など生活全般にわたる訪問介護を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

		25年度	24年度	増減
利用延べ人数		795	866	△71
派遣延べ回数		9,996	11,874	△1,878
事業収入		30,966,380	36,753,626	△5,758,026
派遣時間数		7,464	7,918	△454
内 訳	介護（身体介護・生活援助）	5,890	6,465	△575
	介護予防	1,574	1,453	121

##### ②障害者自立支援制度

###### ○居宅介護事業

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた方に入浴、排泄、調理、洗濯など生活全般にわたる居宅介護を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

		25年度	24年度	増減
利用延べ人数		406	357	49
派遣延べ回数		4,315	3,806	509
事業収入		12,471,793	10,023,011	2,448,976
派遣時間数		3,517	3,008	509

###### ○同行援護事業

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた視覚障害の方に、外出するための移動支援を行いました。

（単位：名、件、円、時間）

		25年度	24年度	増減
利用延べ人数		8	3	5
派遣延べ回数		8	3	5
事業収入		74,186	28,571	45,615
派遣時間数		25	16	9

### ③地域生活支援事業＜市委託事業＞

障害福祉サービス受給者証の交付を受けた方に外出するための移動支援を行いました。

(単位：名、件、円、時間)

	25 年度	24 年度	増減
利用延べ人数	13	14	△1
派遣延べ回数	332	334	△2
事業収入	847,000	855,800	△8,800
派遣時間数	170	174	△4

## 2 居宅介護支援事業

【介護支援専門員（ケアマネジャー）数】（平成 26 年 3 月 31 日現在）

・介護支援専門員 7 名 <前年度 7 名>

### ①介護給付費 <介護保険制度>

要介護（1～5）・要支援（1,2）と認定された利用者や家族等の意見をふまえたケアプランを作成し、居宅サービス計画に基づき在宅サービス事業者との連絡調整を行いました。

(単位：件、円)

月	介護給付		予防給付	
	件数	金額	件数	金額
4	118	1,759,174	18	75,708
5	122	1,826,049	17	74,565
6	114	1,703,020	17	71,502
7	115	1,722,418	16	67,296
8	115	1,723,949	16	67,296
9	115	1,728,541	15	63,090
10	115	1,762,744	18	81,834
11	117	1,721,393	16	67,296
12	118	1,791,330	17	74,565
1	116	1,738,749	16	67,296
2	116	1,738,750	18	81,834
3	114	1,716,798	18	75,708
住宅改修	1	2,000		
合計	1,396	20,934,915	202	867,990
月平均	116	1,744,576	17	72,333
24 年度	1,482	22,102,527	276	1,173,108
増減	△86	△1,167,612	△74	△305,118

※住宅改修とは住宅改修理由書作成手数料

## ②受託金収入

鈴鹿亀山地区広域連合より委託を受け、対象者の住居を訪問し、心身の状態について面接調査を行いました。

(単位：件、円)

月	認 定 調 査	
	件 数	金 額
4	23	119,700
5	20	105,000
6	16	84,000
7	19	99,750
8	18	94,500
9	19	99,750
10	21	110,250
11	21	110,250
12	20	105,000
1	22	115,500
2	21	110,250
3	21	110,250
合 計	241	1,264,200
月平均	20	105,350
24年度	141	738,150
増 減	100	526,050

### (事業評価・今後の課題)

訪問介護事業につきましては、介護保険制度における訪問介護事業所、予防訪問介護事業所、障害者総合支援制度における障害者居宅介護事業所、障害者同行援護事業所を運営しており、平成 25 年度は常勤ヘルパー4 名、登録ヘルパー16 名が食事、排泄、入浴、調理、洗濯、移動支援など生活全般にわたる援助を行いました。

運営面において前年度と比較すると訪問介護事業は、市内の事業所が増え当事業所を含め 12 ヶ所で開設されていることにより、訪問介護の事業収入が減少しましたが、一方で障害者居宅介護事業は、利用者増により事業収入が増加いたしました。

毎年利用者が増えている障害者居宅介護事業については、市内に居宅介護事業所が少ないこともあり、今後も増加すると考えられるため、本年も引き続き身体障がい者、知的障がい者、精神障がい者の方々に対する理解と介護技術を深めるための研修会等を開催し職員の資質向上に取り組めます。

居宅介護支援事業につきましては、7 名の介護支援専門員（ケアマネジャー7 名のうち 5 名は常勤、2 名は非常勤）が介護保険制度において、要支援、要介護認定を受けた方の心身の状態や希望に応じてサービス利用計画（ケアプラン）を作成し、医療・関係機関や介護サービス事業者との連絡調整を行っています。利用件数は毎月変動はあるものの安定しておりますが、事業収入は市内事業所の増加等により前年度に比べ収入減となりました。

今年度は、一昨年に実施いたしました訪問介護事業所、居宅介護支援事業所の利用者アンケート調査を実施し更なる質の向上に努め、今後も利用者から信頼され、選ばれる事業所を目指し、利用者の確保に務めるとともに、より質の高いサービスを提供していけるよう研修等の充実を図り、職員の資質の向上に取り組んでまいります。

### 3 在宅福祉サービス事業（障がい福祉係）

【指定障害福祉サービス多機能型事業所「つくしの家」】

#### 1 生活介護事業

利用者やその家族が希望する生活を大切に、個別支援計画に基づき介護や行事、創作的活動、交流活動、余暇活動等を行いました。また軽作業等の生産活動も行いました。

##### ①職員配置

(単位：名)

			つくしの家	なかまの部屋
所長（兼務）				1
管理者・サービス管理責任者（兼務）				1
看護師				1
生活支援員	常勤	正規	0	1
		非常勤	4	2
	非常勤（登録）		1	1

##### ②利用実績

(単位：名、日、円)

事業所名	定員数	年度当初 利用者数	年度末 利用者数	延べ 利用日数	事業収入
つくしの家	15	15	16	3,368	23,763,964
なかまの部屋	10	6	6	1,183	9,511,311
合計	25	21	22	4,551	33,275,275

##### ③創作的活動（年間行事）

###### 1) つくしの家（主たる事業所）

実施月日	行事名	場所
5月1日	季節の行事（藤見学）	太厳寺
5月8日	農業体験事業（田植え）	山下町
6月4日	季節の行事（笹ゆり見学）	ささゆりの里
6月7日	センター周辺草刈り	
6月10日	入所式	つくしの家
7月10日 8月26日	季節の行事（プール）	B & G 海洋センター
7月16日	あいあい入浴日	白鳥の湯
7月17日	季節の行事（蓮見学）	辺法寺町
9月9日	農業体験事業（稲刈り）	山下町
11月1日	ショッピング	鈴鹿イオン
11月22日	社会見学旅行	インスタントラーメン 発明記念館





#### ④地域交流

##### 1) つくしの家（主たる事業所）

実施月日	行事名	場所
6月11日	白川小6年生体験学習	つくしの家
6月18日	白川小5年生体験学習	つくしの家
7月29日	中学生福祉体験教室（3日間）	つくしの家
9月27日	三重大生との交流会（ディキャンプ）	つくしの家
10月3日	身体障害者協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
10月7日	白川小との交流会	つくしの家
11月11日	絵画展（20日間）	山小屋カフェ望仙荘
11月21日	白川小商店街集会	白川小学校
12月2日	絵画展	あいあい
2月5日	亀山市展 出展（5日間）	中央コミュニティセンター
2月19日	三重大生との交流会	三重大学
3月4日	感謝の集い	つくしの家
3月20日	白川小卒業式出席	白川小学校
3月21日	第17回つくしの家絵画展	亀山SCエコー店
月1回	三重大生によるレクリエーション	

##### 2) なかまの部屋（従たる事業所）

実施月日	行事名	場所
5月15日	夢想工房との交流会	なかまの部屋
5月17日	関地区民生委員との交流会 （ボーリング大会）	アピナ鈴鹿
6月3日	中学校職場体験受入（5日間）	なかまの部屋
7月5日	関地区民生委員との交流会（七夕茶会）	なかまの部屋
8月5日	学童保育所との交流会（スイカ割り）	学童保育所園庭
10月3日	亀山市障害者協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
11月14日	保護者との交流会（秋を楽しむ会）	なかまの部屋
12月20日	関地区民生委員との交流会（クリスマス会）	健康づくり関センター
12月25日	学童保育所との交流会（焼き芋会）	学童保育所園庭
2月21日	関地区民生委員との交流会（感謝の会）	なかまの部屋

## ⑤生産活動

### 1) つくしの家（主たる事業所）

（単位：円）

種類	作業内容	委託先	事業収入
受託作業	ろうそく箱詰め	(株) アシベ工芸	114,499
	葬儀用造花作り	(株) 榊屋蓮華	567,674
	電子部品等組み立て	ノボノ産業	6,226
		合 計	688,399

### 2) なかまの部屋（従たる事業所）

（単位：円）

種類	作業内容	委託先	事業収入
受託作業	ろうそく箱詰め	(株) アシベ工芸	72,864
	100円ショップ等の商品	(有)松川紙工	198,695
		合 計	271,559

## 2 就労継続支援B型事業

利用者が自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、生産活動をとおして知識及び能力の向上を目指し、社会の一員としての自覚と意欲につながる支援を行いました。

### ①職員配置

（単位：名）

			つくしの家
所長（兼務）			1
管理者・サービス管理責任者（兼務）			1
職業指導員	常勤	正規	1
生活支援員	常勤	非常勤	1
	非常勤（登録）		1

### ②利用実績

（単位：名、日、円）

	定員数	年度当初 利用者数	年度末 利用者数	延べ利用日数	事業収入
つくしの家	10	7	6	1,664	9,168,988

## ③生産活動

(単位：円)

種類	作業内容	委託先及び販路先	事業収入
受託作業	電子部品等組み立て	ノボノ産業	438,903
	葬儀用造花作り	榊屋蓮華	67,626
	ローソク等箱詰め	アシベ工芸	39,292
	書類封入作業	長田事務所	31,671
	草刈り作業	NEXCO 中日本 安全の里	55,150
	ゴムのバリ取り・検品	関西ゴム	44,399
	100円ショップ商品等の組み立て・パッケージング	松川紙工	69,929
自主製品	手作り小物等	あいあいまつりバザー	80,200
		合 計	827,170

## ④創作的活動（年間行事）

実施月日	行事名	場所
5月8日	農業体験事業（田植え）	山下町
6月7日	センター草刈り	つくしの家
6月10日	入所式	つくしの家
7月10日	季節の行事（プール）	B&G海洋センター
8月26日		
7月16日	あいあい入浴日	白鳥の湯
9月9日	農業体験事業（稲刈り）	山下町
11月1日	ショッピング	鈴鹿イオン
11月22日	社会見学旅行	インスタントラーメン 発明記念館
12月26日	忘年会	関ドライブイン
12月28日	大掃除	つくしの家
1月10日	利用者健康診断	あいあい
1月23日	成人式	つくしの家
2月7日	保護者との交流会	つくしの家
3月18日	あいあい入浴日	白鳥の湯
週1回看護師によるバイタルチェック（検温、体重測定、血圧測定、健康相談等）		
月1回 音楽クラブ、 絵画クラブ、 パソコンクラブ		
月1回 買物の日（マックスバリュ亀山店）		
月1回 課外活動 外食または喫茶（ガスト、コピアン他）		
年5回 調理の日		
年5回 避難訓練		

### ⑤地域交流

実施月日	行事名	場所
6月11日	白川小6年生体験学習	つくしの家
6月18日	白川小5年生体験学習	つくしの家
6月4日	中学校職場体験受入(4日間)	つくしの家
8月1日	中学生福祉体験教室(2日間)	つくしの家
9月27日	三重大生とディキャンプ	つくしの家
10月3日	身体障害者協会主催スポーツ大会参加	あいあい芝生広場
10月7日	白川小との交流会	つくしの家
11月21日	白川小商店街集会	白川小学校
2月5日	亀山市展 出展(5日間)	中央コミュニティセンター
2月19日	三重大生との交流会	三重大学
3月4日	感謝の集い	つくしの家
3月20日	白川小卒業式出席	白川小学校
月1回	三重大生によるレクリエーション	

### 3 実習生の受入

特別支援学校高等部に通学している生徒が卒業後の進路を考慮し体験できるよう現場実習を受け入れました。

(単位：名)

学校名	学年	人数	実習期間	実習場所
杉の子特別支援学校 石薬師分校	高3	1	6月17日～7月5日	つくしの家 就労継続支援B型
	高3	3	6月24日～7月5日	なかまの部屋
杉の子特別支援学校本校	高3	1	6月25日～6月27日	なかまの部屋
杉の子特別支援学校 石薬師分校	高3	1	10月21日～11月8日	つくしの家 就労継続支援B型
	高3	3		なかまの部屋
杉の子特別支援学校本校	高1	1	2月17日～2月21日	なかまの部屋
延べ受け入れ人数		10		

#### 4 社会福祉センターの運営 〈市補助事業〉

##### 【年間利用状況 〈3階集会室〉】

(単位：件、名)

	25年度	24年度	増減
利用件数	277	255	22
利用人数	7,280	9,325	△2,045

##### 【工事及び修繕の執行状況】

工事名	契約年月日	完成年月日
空調設備改修工事	平成25年 7月 29日	平成26年 1月 27日
おもいやり駐車場新設工事	平成25年 10月 21日	平成25年 12月 19日
その他 8か所修繕		

##### (事業評価・今後の課題)

利用者や家族のニーズに応じた個別支援計画を立て、それに基づき利用者の個性を生かした日中活動の場を提供してきました。

生活介護事業は生活支援や身体介助を中心に、行事や創作的活動、交流活動などをおし、きめ細やかな生活支援を行ってきました。利用者の中には不安定行動をとり対応が難しい方もみえますが、本人及び他の利用者の事故等の防止に配慮し、安定した生活が送れるよう引き続き支援していきます。

就労継続支援 B 型事業は受託作業等を通し、就労に向けた作業能力や知識の向上、仕事をする上でのルールやマナーの支援を行いました。本年度は受託作業の減少に伴い、新たな受託先の開拓や自主製品販売の試行に努めましたが、工賃収入はやや減少しました。利用者の中には就労継続支援 A 型事業所や一般就労を望んでいる方もみえますので、引き続き国の指針による「工賃向上計画」に基づき事業所での工賃水準向上の取組や就労体制の充実に努めていきます。

運営面では、利用者や保護者の体力低下や老化に伴い、計画相談支援を活用して他施設の福祉サービスを併用する方が増加しており利用が減少しておりますが、特別支援学校の生徒の職場実習受け入れにより就労支援継続支援 B 型に 1 名、なかまの部屋に 3 名、計 4 名の利用者増に結びつきました。

今後も日中活動の場として広くサービスを利用していただけるよう、広報啓発や特別支援学校の生徒の実習を積極的に受け入れ利用者確保に努めていきます。また、利用者増が見込まれるため、事業所を円滑に運営できるよう支援員確保を図り、他の機関や施設との連携を深めるとともに、事業所内での情報の共有や研修等をおして職員の資質向上に取り組みます。

社会福祉センターの管理運営につきましては、3階の集会室貸館において、福祉関係者団体をはじめ、市民による会議、レクリエーション、カラオケなど幅広く活用されております。

施設利用者の利便性、安全性に配慮すると共に建物の長寿命化に向けて 25年度は空調設備改修工事やおもいやり駐車場新設工事等を行いました。26年度は外壁改修工事を行う予定をしております。これからも計画的に施設整備を行い、誰もが安心して利用できる施設運営に努めていきます。また、当センターの貸館業務が従来のシルバー人材センターへの委託から 26年度より本会が直接行うことになるため円滑に管理運営できるよう体制整備を図っていきます。

## 5 その他

### ①関係機関への協力、参加

(単位：回)

委員会名	実施主体	回数/年	担当
市民活動応援制度審査検証委員会	市民文化部 共生社会推進室	3	藤本
地域福祉計画推進委員会	健康福祉部 地域福祉室	1	局長
子育て支援検討委員会	健康福祉部 子ども家庭室	1	出口
亀山市地域自立支援協議会	健康福祉部 高齢障がい支援室	2	所長 松尾
亀山市地域自立支援協議会 (ワーキング委員)	健康福祉部 高齢障がい支援室	3	岩崎 鍬田
高齢者・障がい者虐待防止対策代表者会議	健康福祉部 高齢障がい支援室	1	局長
介護認定審査会	鈴鹿亀山地区広域連合	18	若山
介護保険運営委員会	鈴鹿亀山地区広域連合	3	岩崎
地域密着型サービス事業者等選定委員会	鈴鹿亀山地区広域連合	1	岩崎

### ②実習生の受入

(単位：名)

学校名	人数	実習期間	実習内容
鈴鹿医療科学大学	1	8月5日～9月16日	相談援助実習
鈴鹿オフィスワーク医療福祉専門学校	1	11月5日～11月7日	介護実習
合計	1		